



# 句集 ぴったりの箱

なつはづき 著

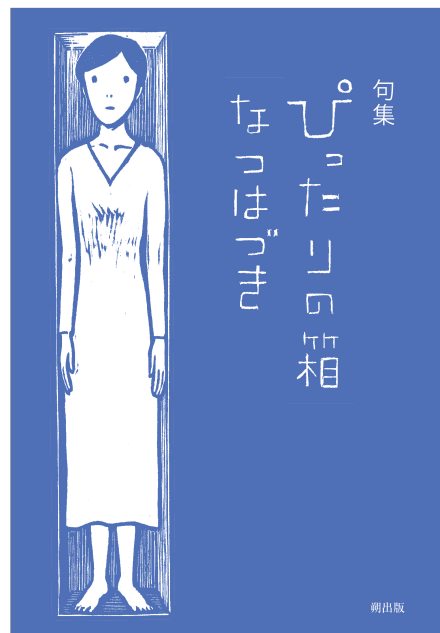
## 現代俳句新人賞受賞作家による注目の処女句集。

俳句を通して等身大の自分と向き合い、「ぴったりの箱」を探し求める著者。森羅万象を「体」という器で表現するすぐれた身体感覚と、独特の観察眼で読者を惹きつける264句。

象も蝶も一頭分の涼新たな  
身体から風が離れて秋の蝶  
はつなつや肺は小さな森であり  
薔薇百本棄てて抱かれない身体  
少女にも母にもなれずただの夏至  
ふと触れる肘ひんやりと原爆忌  
ぴったりの箱が見つかる夏の秋

——『ぴったりの箱』抄出

箱を開ける私。  
箱の中の私。



跋文：宮崎斗士  
定価：本体2200円+税  
四六判 ソフトカバー 168頁

著者◆なつはづき  
1968年、静岡県生まれ。2008年より俳句を始め、現在「青山俳句工場05」「豈」「俳句新空間」等に参加。2018年、第36回現代俳句新人賞、2019年、第5回攝津幸彦記念賞準賞受賞。現代俳句協会会員。超結社「朱夏句会」代表。

ご注文はJRCへ FAX: 03-3294-2177

●JRCより全ての取次への出荷が可能です。●返品は長期にお受けします。(了解者 JRC 佐藤)

ご注文 申込書	貴店名・帳合	注文数  冊	発行 朔出版 電話・FAX 03-5926-4386
			句集 ぴったりの箱 なつはづき 著 四六判 /ソフトカバー /168頁 /定価: 本体2200円+税
			ISBN978-4-908978-50-0 C0092